

NEWS RELEASE

デジタルガレージ、ウェルビーと資本業務提携し 個人中心の健康・医療情報プラットフォームを構築へ ～ブロックチェーンやAIを活用したPHRサービスを共同開発～

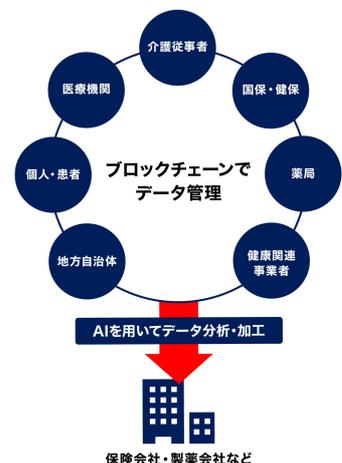
株式会社デジタルガレージ（東証一部 4819、本社：東京都渋谷区、代表取締役 兼 社長執行役員グループCEO：林 郁、以下：DG）は、株式会社ウェルビー（本社：東京都中央区、代表取締役：比木 武、以下：ウェルビー）と資本業務提携し、個人が保有する健康・医療情報（Personal Health Record：以下PHR）のアプリケーション事業を開始します。両社は、DG Labが研究開発を進めるブロックチェーンやAI（人工知能）等の最先端IT技術を活用したPHRサービスを共同開発します。

DGは、「DG Lab」を通じ、ブロックチェーン、AI、VR/AR、セキュリティ、バイオヘルスを重点分野とした次世代技術の開発を進めています。ウェルビーは、PHRサービスを提供するリーディングカンパニーとして、慢性疾患の患者を対象とする、治療支援デジタルサービスの企画・開発・運用をしています。両社は今回の提携を通じ、ブロックチェーンやAI等の最先端技術によりPHRサービスの進化を図り、個人中心の健康・医療情報のプラットフォーム構築を目指します。

また、本提携の一環として、DG取締役 共同創業者の伊藤 穰一がウェルビーのアドバイザーに就任します。「ブロックチェーン技術は、個人の健康データを扱うヘルスケア分野においてセキュリティ強化の要素となり、PHRで蓄積されていくデータを管理するうえで最適な技術だと考えます。また、集積された膨大なPHRのデータと医療現場でのアウトカムを、AIを用いて解析することで、さらなる医療の発展にも生かされると考えています」（DG取締役 共同創業者の伊藤 穰一）。

DGはこれまで、バイオメディカル事業推進室とDG LabのBioHealthチームで、本領域に関する事業開発を進めてきました。世界に先駆けて超高齢化が進展する日本の医療・介護課題へのソリューションとして、バイオテクノロジーやヘルスケア分野に注目が集まるなか、今回の提携を契機にDGは新事業、サービス創出を加速していきます。まず2018年9月より、バイオテクノロジーおよびヘルスケア領域でのスタートアップ育成とオープンイノベーション推進を目的としたアクセラレータープログラム「Open Network Lab BioHealth」を開始します。さらにウェルビーとの共同開発により、予防医療や健康ポイントなどのサービス提供を見据え、ブロックチェーンとAI技術を基盤としたPHRプラットフォームの構築を計画しています。将来的には地方自治体、国保・健保、医療機関、介護事業者、薬局、保険会社・製薬会社、健康関連事業者らとPHRを連携させることで、個人を中心とした健康・医療情報のプラットフォーム構築を目指します。DGは医療・介護だけでなく、持病や予防医療に対するサービスやインフラ整備を推進することで、ウェルビーとの資本業務提携をはじめとした、これらバイオテクノロジー、ヘルスケア関連事業を新たな事業の柱の一つにしていくことを目指します。

「DGが提唱するブロックチェーンやAI技術を活用した新規事業創出にあたり、バイオテクノロジーやヘルスケアは重要性の高いキーワードと言えます。ウェルビーは、国内ではPHR分野におけるリーディングカンパニーとして、すでに医療現場での活用や製薬会社との取り組みを実践しており、その実績からヘルスケア分野における有力なパートナーであると考えています。DGグループが展開するバイオテクノロジー・ヘルスケア事業が今後、日本だけでなく、アジア、そして世界の医療発展の一助となることを強く願っています」（DG代表取締役 兼 社長執行役員グループCEOの林 郁）。



NEWS RELEASE

「PHR サービスのセキュリティ強化はユーザーにとっても最大の関心事のひとつです。DG のブロックチェーン技術を活用することで、より高いセキュリティが実現され、PHR の普及もさらに進むと考えます。今回のDG との提携、伊藤穰一氏のアドバイザー就任が、本事業が更に加速していく契機となると考えています。両社の取り組みから生まれる新たなPHR の価値は、病気と向き合う患者さんや医療者の治療サポートにもつながると信じています」(ウェルビー 代表取締役の比木 武)。

【PHR について】

Personal Health Record の略で、個人が自らの健康に関する情報を、自己管理の下に収集・保存・活用する仕組み。

【DG Lab について】 <https://www.dglab.com/>

DG と株式会社カカクコム (東証一部 2371、本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：畑 彰之介)、株式会社クレディセゾン (東証一部 8253、本社：東京都豊島区、代表取締役社長：林野 宏) が共同で設立し、運営するオープンイノベーション型研究開発組織。

【株式会社ウェルビーについて】 <https://welby.jp/>

ウェルビーは、2011 年から PHR (Personal Health Record) サービスを提供するリーディングカンパニーとして、様々な疾患領域の患者さんを対象とする、治療支援デジタルサービスの企画・開発・運用をしています。提供する PHR サービスの一つ「Welby マイカルテ」は、糖尿病、高血圧などの生活習慣病患者さんを対象に、血糖値や血圧などの自己管理を支援するスマートフォン向けアプリです。また、大手製薬企業と共同で企画し、ウェルビーが運営する PHR サービスも数多くあり、生活習慣病をはじめとして、オンコロジー領域、中枢神経系領域、自己免疫疾患、希少疾患など、幅広い領域で PHR サービスを提供しています。また様々な疾患領域における PHR サービスの実績と ID・DB 基盤を活かし、臨床研究を対象として PHR/PRO を活用したエビデンス創出の相談から、PHR/PRO の収集システムの開発・運用、機器の運用支援までをパートナー企業と連携して提供しています。ウェルビーは今後も「Empower the Patients」をビジョンに、患者さん中心の医療を実現すべく、日本の PHR サービスをリードしています。